

プログラム責任者からのメッセージ



放射線診断科
教授 山上 卓士

放射線科は、頭の先から足の先まで全ての臓器を取り扱っており、ほとんど全ての診療科と何らかのかかわりを持つという特徴があります。ですから、放射線科の質が向上すれば、各科の診療を支援し、ひいては病院全体の診療の向上に寄与するともいえるのではないのでしょうか。そこで高知大学医学部放射線診断・IVR学教室、放射線腫瘍学教室では各診療科とのカンファレンスを重視し、臨床に直結できる放射線診療を提供できるよう心がけています。また、放射線科領域は日進月歩に進歩しています。その変化に十分に対応していくため、国内外の先進施設との交流を推進しています。

放射線医学は画像診断、IVR、放射線治療と幅広い分野から成り立っています。その中からみなさんの特性やライフスタイルにあった専門分野がきっとみつかると思います。お待ちしております。

プログラムの特色

放射線科は、放射線診断(画像診断、核医学、IVR)と放射線治療に大きく分かれています。専門医取得にはその両方の知識の習得が必要です。本プログラムでは各分野をローテートすることにより、3年間で必要な症例数を経験し放射線科専門医を取得することができます。また大学病院および連携施設での研修を通じて、急性から慢性疾患まで、先端的な医療から地域医療まで、各臓器の放射線診療を、総合的に研修することが可能となっています。放射線科専門医取得後は放射線診断または治療専門医取得に向けた研修を行うとともに、希望に応じたより専門的なサブスペシャリティ専門医取得を目指した研修も選択できます。

連携施設名等

	施設名	指導医名	専門分野・特色
基幹施設	高知大学医学部附属病院	放射線診断科 山上 卓士 教授 放射線治療科 木村 智樹 教授 他8名	画像診断・IVR・放射線治療
連携施設	高知赤十字病院	伊藤 悟志 部長 他1名	画像診断・IVR・放射線治療
	県立幡多けんみん病院	坪井 伸暁 医長 他1名	画像診断・IVR・放射線治療
	高知医療センター	放射線療法科 西岡 明人 がんセンター長 放射線科 吉松 梨香 科長 他3名	画像診断・IVR・放射線治療
	県立あき総合病院	濱田 典彦 部長	画像診断
	くぼかわ病院	田村 泰治 部長	画像診断・IVR
	近森病院	宮崎 延裕 部長 他2名	画像診断・IVR
特別連携施設	国立病院機構高知病院	塩田 博文 医師	放射線治療
	高知赤十字病院検診部、国南病院		

取得可能専門医

- 日本医学放射線学会
放射線科専門医
- 日本医学放射線学会放射線診断専門医
 - 日本医学放射線学会放射線治療専門医
 - 日本IVR学会専門医
 - 日本核医学会核医学専門医
 - PET核医学認定医
 - 日本がん治療認定医機構認定医
 - 日本脈管学会専門医
 - その他

専門医取得までの タイムスケジュール

- 3年間の研修後放射線科専門医を取得可能。
- 放射線科専門医資格取得後、放射線診断または治療のいずれかの分野を選択し、さらに2年間の研修後、放射線診断専門医または放射線治療専門医を取得。
- 各専門領域の各種専門医を取得可能。

専攻医 週間スケジュール

高知大学医学部
附属病院の例
(放射線診断科選択の場合)

		月	火	水	木	金
第1～6月 診断 IVR	午前	CT	核医学	MRI	CT	核医学
	午後	カンファレンス	MRI	IVR肝胆膵 カンファレンス	MRI呼吸器疾患 カンファレンス	CT
第7～9月 診断 IVR	午前	CT	IVR	IVR	協力施設で 消化管造影	IVR
	午後	カンファレンス	IVR	MRI	協力施設で 超音波検査	IVR
第10～12月 治療	午前	密封小線源治療	病棟診察、外来	病棟診察、外来	病棟診察、外来	病棟診察、外来
	午後	カンファレンス		放射線治療計画	放射線治療計画	放射線治療計画

研修期間中の 目標経験症例数

項目	X線 単純撮影	CT	MRI	消化管 X線検査	核医学検査	IVR (血管造影を含む)	放射線治療
目標 症例数	400例	600例	300例	60例	50例	30例	30例

指導医の声



放射線治療科 教授 木村 智樹

放射線治療はがん治療の3本柱の1つです。「切らずに治す」ことが最大の魅力であり、様々な臓器のがん治療を経験することができることも特徴です。一緒に勉強していきましょう！



放射線診断科 講師 山西 伴明

放射線科の魅力は静である画像診断と動である画像下治療(IVR)を行うことができる点です。

オンとオフのメリハリがはっきりしていて働きやすい診療科だと思います。



放射線診断科 学内講師 宮武 加苗

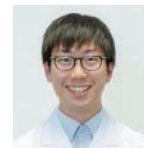
日常診療での画像診断の重要性は大きく、依頼科の先生方の診断・治療方針をサポートする縁の下での力持ち的存在な点が大きな魅力の一つです。末だに頭を抱えることも多々ありますが、興味のつきない科だと思います。

先輩の声



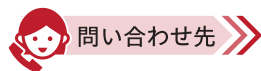
放射線診断科 助教 西森 美貴

比較的ゆっくり調べながら、仕事を進めていくことができます。あとはライフスタイルにあわせた仕事しやすい科だと思うので、体力に自信がなくても後々の心配が少ないです。



放射線治療科 助教 藤原 利輝

放射線科の魅力は全身の臓器の診察や治療をすることができる事です。また比較的自由的な時間が取りやすく、勉強や趣味に時間を割り振る事が出来る点にも魅力を感じています。



問い合わせ先

■教室名／放射線診断・IVR学(放射線診断科)
■担当者名／山上 卓士(教授)

■電話／088-880-2367
■メール／im30@kochi-u.ac.jp

ヤマガミ タクジ
宮武 加苗(医局長)
ミヤタケ カナ
澤田 美保子(事務)
サワダ ミホコ

■教室名／放射線腫瘍学(放射線治療科)

■担当者名／木村 智樹(教授)

キムラ トモキ

■電話／088-888-0419

■メール／im93@kochi-u.ac.jp